

令和3年4月30日

赤穂市長 様

赤穂市立野外活動センター赤穂市指定管理者
神姫バスグループ共同事業体
代表団体 神姫トラストホープ株式会社
代表取締役 切原 慎治



令和2年度 赤穂市立野外活動センターの事業報告について

赤穂市立野外活動センター指定管理者管理運営基準4-(2)-イの規定に基づき、令和2年度
管理委託に係る事業について、別紙のとおり報告いたします。



1. 令和2年度 野外活動センター利用状況

区分	件数	利用者数		使用料徴収額		
		実人数	延人数	施設使用料	実費弁償料	
市内	幼児	9 件	98 人	119 人	0	2,250
	小学生	33 件	851 人	1,210 人	0	233,840
	中学生	2 件	58 人	58 人	0	900
	高校生	0 件	0 人	0 人	0	0
	一般	369 件	2,078 人	2,452 人	0	43,090
	小計	413 件	3,085 人	3,839 人	0	280,080
市外	幼児	2 件	28 人	56 人	8,280	0
	小学生	10 件	104 人	232 人	35,700	17,740
	中学生	1 件	5 人	10 人	2,050	0
	高校生	2 件	36 人	126 人	20,000	82,620
	一般	190 件	684 人	1,114 人	135,670	14,010
	小計	205 件	857 人	1,538 人	201,700	114,370
合計	618 件	3,942 人	5,377 人	201,700	394,450	

2. 管理業務の利用状況 (人数)

		利用者人数・区分(実数)					合計	延人数		合計	件数		合計
		幼児	小学生	中学生	高校生	一般		市内	市外		市内	市外	
4月	令和2年	44	58	21	15	598	736	563	183	746	194	73	267
	令和元年	210	195	81	11	1,856	2,353	2,254	176	2,430	247	175	422
	増減	-166	-137	-60	4	-1,258	-1,617	-1,691	7	-1,684	-53	-102	-155
5月	令和2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	令和元年	44	84	98	0	523	749	618	587	1,205	31	13	44
	増減	-44	-84	-98	0	-523	-749	-618	-587	-1,205	-31	-13	-44
6月	令和2年	19	48	6	4	160	237	245	75	320	18	9	27
	令和元年	52	58	1	0	342	453	451	56	507	22	4	26
	増減	-33	-10	5	4	-182	-216	-206	19	-187	-4	5	1
7月	令和2年	21	65	6	2	194	288	303	58	361	19	4	23
	令和元年	39	102	56	59	327	583	528	386	914	25	4	29
	増減	-18	-37	-50	-57	-133	-295	-225	-328	-553	-6	0	-6
8月	令和2年	28	98	16	29	197	368	375	110	485	28	6	34
	令和元年	63	353	119	16	521	1,072	884	818	1,702	43	14	57
	増減	-35	-255	-103	13	-324	-704	-509	-708	-1,217	-15	-8	-23
9月	令和2年	14	65	9	2	192	282	340	54	394	21	8	29
	令和元年	31	142	10	0	396	579	498	211	709	17	10	27
	増減	-17	-77	-1	2	-204	-297	-158	-157	-315	4	-2	2
上期計	令和2年	126	334	58	52	1,341	1,911	1,826	480	2,306	280	100	380
	令和元年	439	934	365	86	3,965	5,789	5,233	2,234	7,467	385	220	605
	増減	-313	-600	-307	-34	-2,624	-3,878	-3,407	-1,754	-5,161	-105	-120	-225
10月	令和2年	25	113	0	0	205	343	414	44	458	20	5	25
	令和元年	23	104	4	5	231	367	388	131	519	14	11	25
	増減	2	9	-4	-5	-26	-24	26	-87	-61	6	-6	0
11月	令和2年	37	136	10	3	221	407	411	302	713	23	13	36
	令和元年	93	98	7	2	257	457	466	165	631	18	12	30
	増減	-56	38	3	1	-36	-50	-55	137	82	5	1	6
12月	令和2年	19	11	2	34	90	156	122	190	312	13	8	21
	令和元年	37	35	6	0	188	266	237	103	340	8	9	17
	増減	-18	-24	-4	34	-98	-110	-115	87	-28	5	-1	4
1月	令和2年	15	26	21	20	416	498	495	74	569	13	15	28
	令和元年	1	50	21	0	349	421	428	6	434	5	2	7
	増減	14	-24	0	20	67	77	67	68	135	8	13	21
2月	令和2年	14	20	0	1	166	201	120	236	356	19	32	51
	令和元年	40	30	1	0	342	413	229	234	463	10	19	29
	増減	-26	-10	-1	1	-176	-212	-109	2	-107	9	13	22
3月	令和2年	38	95	11	1	281	426	451	212	663	45	32	77
	令和元年	16	64	10	0	137	227	209	69	278	13	6	19
	増減	22	31	1	1	144	199	242	143	385	32	26	58
下期計	令和2年	148	401	44	59	1,379	2,031	2,013	1,058	3,071	133	105	238
	令和元年	210	381	49	7	1,504	2,151	1,957	708	2,665	68	59	127
	増減	-62	20	-5	52	-125	-120	56	350	406	65	46	111
合計	令和2年	274	735	102	111	2,720	3,942	3,839	1,538	5,377	413	205	618
	令和元年	649	1,315	414	93	5,469	7,940	7,190	2,942	10,132	453	279	732
	増減	-375	-580	-312	18	-2,749	-3,998	-3,351	-1,404	-4,755	-40	-74	-114

3. 利用の料金の収入実績

		施設使用料	実費弁償料	小計	自主事業収入	総計
4月	令和2年度	1,230	0	1,230	28,200	29,430
	令和元年度	22,700	38,875	61,575	161,860	223,435
	増減	-21,470	-38,875	-60,345	-133,660	-194,005
5月	令和2年度	0	0	0	0	0
	令和元年度	66,860	232,100	298,960	425,846	724,806
	増減	-66,860	-232,100	-298,960	-425,846	-724,806
6月	令和2年度	10,730	13,160	23,890	55,000	78,890
	令和元年度	6,480	10,440	16,920	154,728	171,648
	増減	4,250	2,720	6,970	-99,728	-92,758
7月	令和2年度	7,730	37,040	44,770	53,700	98,470
	令和元年度	46,510	209,215	255,725	747,324	1,003,049
	増減	-38,780	-172,175	-210,955	-693,624	-904,579
8月	令和2年度	14,560	58,360	72,920	77,500	150,420
	令和元年度	69,620	501,240	570,860	1,657,827	2,228,687
	増減	-55,060	-442,880	-497,940	-1,580,327	-2,078,267
9月	令和2年度	7,350	41,760	49,110	63,750	112,860
	令和元年度	34,470	42,460	76,930	235,810	312,740
	増減	-27,120	-700	-27,820	-172,060	-199,880
上期計	令和2年度	41,600	150,320	191,920	278,150	470,070
	令和元年度	246,640	1,034,330	1,280,970	3,383,395	4,664,365
	増減	-205,040	-884,010	-1,089,050	-3,105,245	-4,194,295
10月	令和2年度	6,620	34,510	41,130	95,250	136,380
	令和元年度	17,470	65,550	83,020	96,322	179,342
	増減	-10,850	-31,040	-41,890	-1,072	-42,962
11月	令和2年度	50,080	77,500	127,580	67,700	195,280
	令和元年度	22,420	60,250	82,670	123,789	206,459
	増減	27,660	17,250	44,910	-56,089	-11,179
12月	令和2年度	29,920	83,380	113,300	25,850	139,150
	令和元年度	11,700	40,660	52,360	32,633	84,993
	増減	18,220	42,720	60,940	-6,783	54,157
1月	令和2年度	9,630	630	10,260	43,000	53,260
	令和元年度	600	0	600	34,679	35,279
	増減	9,030	630	9,660	8,321	17,981
2月	令和2年度	32,770	40	32,810	111,750	144,560
	令和元年度	27,630	670	28,300	175,180	203,480
	増減	5,140	-630	4,510	-63,430	-58,920
3月	令和2年度	31,080	48,070	79,150	155,650	234,800
	令和元年度	10,020	11,970	21,990	56,001	77,991
	増減	21,060	36,100	57,160	99,649	156,809
下期計	令和2年度	160,100	244,130	404,230	499,200	903,430
	令和元年度	89,840	179,100	268,940	518,604	787,544
	増減	70,260	65,030	135,290	-19,404	115,886
合計	令和2年度	201,700	394,450	596,150	777,350	1,373,500
	令和元年度	336,480	1,213,430	1,549,910	3,901,999	5,451,909
	増減	-134,780	-818,980	-953,760	-3,124,649	-4,078,409

4. 管理業務に係る経費の収支状況

《収入》

項目	計画金額	実績金額	備考
指定管理料	8,500,000	8,541,000	
使用料収入等	1,780,000	596,150	
自主事業収入	3,767,780	777,350	
その他収入	163,100	159,850	自動販売機手数料
還付金	0	-7,780	
合計	14,210,880	10,066,570	

《支出》

項目	計画金額	実績金額	備考	
人件費	給与・賞与	4,820,000	4,933,044	
	法定福利費	515,000	153,631	
	厚生福利費	70,000	61,634	
	本社人件費	0	564,000	
小計	5,405,000	5,712,309		
事務費	消耗品費	652,000	858,156	
	図書印刷費	30,000	1,540	
	通信運搬費	250,000	284,740	
	宣伝広告費	150,000	134,240	
	教育実習費	40,000	0	
	諸施設使用料	0	44,880	
	会議費	0	5,940	
	小計	1,122,000	1,329,496	
管理費	委託費	550,000	532,172	
	旅費	250,000	192,750	
	水光熱費	880,000	581,139	電気代
			196,633	水道代
			27,504	ガス代
	修繕費	480,000	263,545	
	燃料油脂費	70,000	45,512	
	被服費	10,000	38,781	
その他経費	3,427,000	539,088	自主事業開催経費含	
租税公課	553,806	586,537	清算消費税含 (574,537円)	
小計	6,220,806	3,003,661		
事業費	保険料	106,000	137,732	
	一般管理費	756,194	-116,628	
小計	862,194	21,104		
合計	13,610,000	10,066,570		

5. 自主事業にかかる経費の収支状況

<収入>

項目	金額	備考
バーベキュー・牡蠣食材販売事業	197,600	
バーベキュー用具等提供事業	278,500	
バーベキュー用具等物品販売事業	128,750	
自動販売機設置手数料	159,850	
その他事業	172,500	
合計	937,200	

<支出>

項目	金額	備考
バーベキュー・牡蠣食材販売事業	150,719	
バーベキュー用具等物品販売事業	78,210	
その他事業	123,196	
合計	352,125	

収入	937,200
支出	352,125
差額	585,075

6. 管理業務等の実施状況

(1) はじめに

令和2年度の主な取り組みは、当施設の『市民の健康づくりに寄与し、青少年の体力向上と情操の涵養をはかり、自然に親しむ野外活動を普及振興する』という設置目的の達成のため、設置目的に合致した事業の実施、老朽化した施設の改修や利用者への安全性や快適性、利便性の提供を念頭に置き、管理運営にあたりました。

また新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、これまで施設の利用の主体であった団体利用から個人や少人数の利用が多くなっている状況から、キャンプ場の利用最小構成人数を撤廃し、1名からでも利用できるように運用方法を変更いたしました。

①設置目的達成のための事業

当施設を幅広い世代にご利用いただくことを念頭に置き、親子参加型のイベントを開催しました。

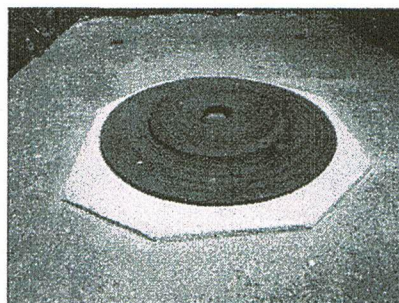
イベントの内容は、過去のイベント開催時のアンケート結果より『料理教室』と野外活動を組み合わせた内容とし、イベントを通じて親子のコミュニケーションを図りながら、利用者ニーズに応えることのできるイベントとして、多くの方にご満足いただきました。



②老朽化した施設の改修

・重油タンク蓋改修

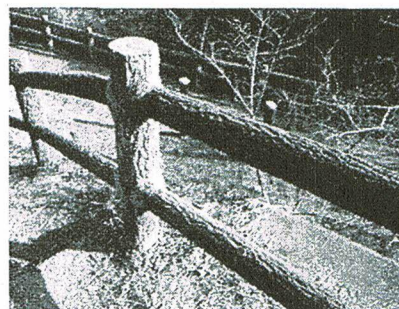
管理棟裏重油タンクへの蓋縁が経年劣化により腐食しており、損傷箇所よりタンク内へ雨水の浸水が予想されることから、浸水防止のため蓋縁を改修し、施設の長寿命化に努めました。



・フレッシュキャンプ場～トリム広場手摺り改修

手摺り支柱と手摺り接続部が摩耗や固定金具の劣化により破損及び落下の危険性があり、接続部の補強補修を行いました。

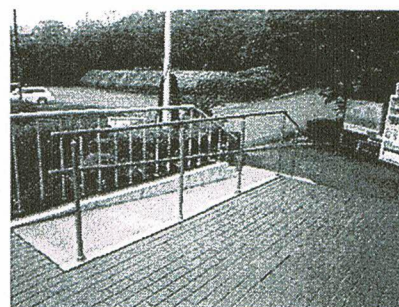
令和3年度より運用を予定しているドームテントやドッグラン利用者が多く通行する箇所であるため、補修による長寿命化と安全性の確保を行いました。



③利用者の安全性や快適性の確保

・管理棟玄関前スロープ手摺り設置

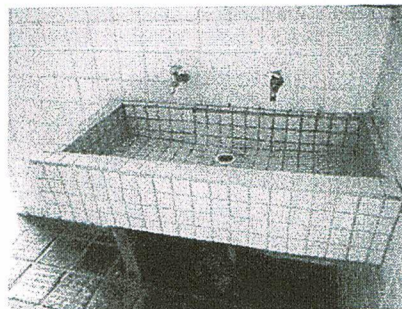
昨年度赤穂市様により管理棟玄関前にスロープを設置していただきましたが、平地部との境に段差が生じ、転落



や転倒のリスクがあったことから、スロープ横に手摺りを設置しました。

・芝生広場展望台トイレ手洗い改修

トイレ内手洗い（流し）の洗浄作業を実施しましたが、汚れが固着しており、不快なイメージを与えてしまうことから、手洗い内外にカラータイルを貼付し快適性向上に努めました。



・フレッシュキャンプ場～トリム広場スロープ通路改修

風雨により地表部の芝生が流され、土がむき出しになっているのに加えて、傾斜があることから滑りやすくなっており、転倒リスクが高まっておりました。

また、通路が狭くなっていたこともあり、2つの課題解消のため通路幅を広げ、スロープを階段状に改修し、安全性と施設の快適性向上を図りました。



④利用者の利便性向上を図るための取り組み

・キャンプ利用時の施設利用最小構成人員の撤廃

アウトドアブームの高まりを受け、1人でキャンプを行う『ソロキャンプ』の利用や、1～2名でのキャンプ利用の要望が急増したことから、『キャンプ利用時の1団体あたりの最小構成人員10名』という内規運用を撤廃し、少人数でのキャンプ利用の受け入れに対応したことで、キャンプ利用件数が大幅に増加しました（下表参照）。

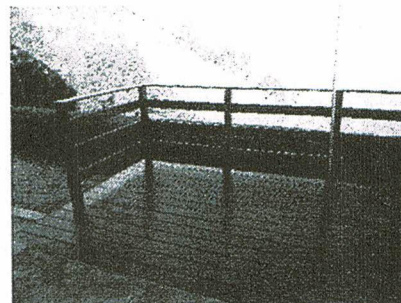
【直近3ヶ年度のキャンプ利用件数】

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	43	65	215

・展望台の運用方法の変更、ウッドデッキ拡張工事

これまで展望台の利用受け入れは1日あたり1団体とじていましたが、人気の高い施設であったため、多くの利用希望の重複がありました。

利用者ニーズに対応するため、展望台区域を全体利用から1/2利用区分とする運用を開始し、同時にウッドデッキの利用範囲を平等にするためにデッキを拡張し、多くの方にご利用いただける対応を行いました。



(2) 施設の利用状況について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年4月・5月は臨時休業を余儀なくさ

れ、また外出自粛の情勢に毎年多くの花見見学者で賑わっていましたが、今年度は大きく利用者数が減少しました（下表参照）。

また赤穂海浜スポーツセンターと連携したスポーツ合宿利用は、連携開始以降、初めて利用が0件となり、夏季の利用者数減少の主要因となりました。

これには利用団体の合宿自粛や、宿泊部屋（談話室）が大部屋となり、宿泊者（利用者）が密集状態になることで、利用団体が当施設の利用を敬遠したことが利用減少の要因となり、現状の施設形態では合宿受入が困難であることを痛感いたしました。

【直近3ヶ年度の4月・5月利用者数】※利用実数

	4月（うち花見見学者）	5月
平成30年度	2,931（1,932）	675
令和元年度	2,353（1,643）	749
令和2年度	736（492）	0

その反面、キャンプ利用の増加や（上記（1）－④に詳細記載）、高齢者に人気の高いスポーツ『グラウンド・ゴルフ』の新規利用がありました。

しかしいずれも新規利用者が多いことから、施設利用ルールの徹底が図れておらず、キャンプ利用においては利用者間のトラブルも発生していることから、施設利用ルールの徹底を図ることが、来年度の運営課題と認識しております。

（3）安全対策と緊急時の対応

『安全は全てに優先する』という安全に関する基本理念のもと、施設内の日常的な巡視方法や手順を再確認し、施設・設備の危険箇所や異常箇所の発見、及び不審者の有無についてもチェックを行い、速やかな対応処置により危険を排除して安全確保に努めました。

- ・『危機管理マニュアル』を再確認し、災害発生時の対応、避難経路等をスタッフ及び利用者に対し、周知徹底を図っています。
- ・管理棟前手摺の塗装劣化による裂傷を防ぐための再塗装作業や、同箇所転落防止網の交換作業、芝生広場・フレッシュ広場の防護柵の補修等、利用者の安全に配慮した施設管理を行いました。

【安全管理・危機管理に関する基本事項】

事故防止

- ・日常の巡回巡視による危険箇所のチェックと改善の実施
- ・専門業者による定期点検と施設責任者による最終確認
- ・利用者への注意喚起

衛生管理

- ・食品衛生責任者による、毎日の厨房管理や食器類の衛生管理

- ・消毒液・マスクの常備
- ・感染症予防の対応
- ・スタッフによる巡回中の清掃

(4) 利用者ニーズの把握について

全利用者様に対しアンケート調査を行ったうえ、スタッフによる声掛けや施設ホームページに意見聴取のページを設け、多方面よりニーズの把握に努めました。

(5) 施設運営ルールの再徹底

○施設設置条例・協定書等の理解

利用者に対して施設の利用条件や利用の案内を適切に行うために、本社スタッフも含めて施設設置条例・指定管理者基本協定書を理解するためのミーティングを実施したことに加え、利用案内・接遇に関する職場内研修を実施しました。

また次年度に新たな管理期間を迎えるにあたり、事業計画書内容の説明や運用方法、課題や問題点を洗い出し、スムーズな計画実施に向けてミーティングを行いました。

(6) 施設維持管理について

令和2年度に実施した主要な維持管理と修理内容は次の通りです。

令和2年4月～令和2年 10月の期間の月1回	業務内容：環境衛生管理業務（害虫駆除薬剤散布） 実施場所：厨房、談話室、事務所、トイレ、倉庫、機械室 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和2年4月2日、8日 9日、11日（計4日）	業務内容：ボイラー地下燃料タンク蓋浸水防止修繕 実施場所：管理棟裏燃料タンク 実施者：施設職員
令和2年5月9日、16～ 21日、23日、25日、27 日、28日（計11日）	業務内容：芝生広場トイレ手洗い補修 実施場所：芝生広場女子トイレ 実施者：施設職員
令和2年5月11日	業務内容：消防設備総合点検（法定点検） 実施場所：管理棟内消防設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和2年9月29日	業務内容：害獣防護ネット設置 実施場所：トリム広場 実施者：施設職員
令和2年10月10日、21 日、26日、28日、31日 （計5日）	業務内容：害獣防護ネット設置 実施場所：芝生広場全域 実施者：施設職員
令和2年11月9日	業務内容：消防設備総合点検（任意点検） 実施場所：管理棟内消防設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和2年11月9日	業務内容：電気設備点検（任意点検） 実施場所：管理棟内電気設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和2年11月9日	業務内容：ボイラー設備点検（任意点検） 実施場所：管理棟内ボイラー設備 実施者：山陽アメニティサービス株式会社
令和2年12月13日	業務内容：ウッドデッキ拡張工事 実施場所：展望台横ウッドデッキ 実施者：施設職員
令和3年1月6～9日、 11日、14日（計6日）	業務内容：ウッドデッキ拡張工事 実施場所：展望台横ウッドデッキ 実施者：施設職員

令和3年1月10日、13日、15日（計3日）	業務内容：擬木手摺り補修 実施場所：トリム広場南側通路 実施者：施設職員
令和3年2月4日、5日、8日、10日、12日～14日、27日、28日（計9日）	業務内容：ドームテント設置基礎及びウッドデッキ設置工事 実施場所：フレッシュ広場 実施者：施設職員
令和3年3月12日、13日、19日～21日（計5日）	業務内容：スロープ改修工事（階段設置） 実施場所：フレッシュ広場・トリム広場間南側スロープ 実施者：施設職員
令和3年3月6日、7日	業務内容：ドームテント設置工事 実施場所：フレッシュ広場 実施者：株式会社ルミカ、施設職員
令和3年3月6日、9日、12日、13日、17日、19日（計6日）	業務内容：ドームテント設置入口階段設置工事 実施場所：フレッシュ広場 実施者：施設職員
令和3年3月15日	業務内容：高木樹伐採作業 実施場所：芝生広場南側 実施者：神姫バス不動産株式会社
令和3年3月16日	業務内容：笹刈り作業 実施場所：トリム広場南側 実施者：神姫バス不動産株式会社
令和3年3月17日	業務内容：害草除草作業（除草剤散布） 実施場所：施設内全域 実施者：神姫バス不動産株式会社

(7) 自主事業について

①物品販売事業（バーベキュー食材・用品提供・ゴミ袋販売）

実施概要：利用者の利便性向上のため、バーベキュー食材や地元産牡蠣の販売（取次）の実施、バーベキュー用品のレンタルを行いました。

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

販売実績：バーベキュー食材	149,500円
殻付牡蠣	48,100円
用品提供	278,500円
用品販売	128,750円

②幼児・小学生向けアウトドアイベント

実施概要：幼児・小学校低学年向けのイベントとして、野外活動を通じて参加者間のコミュニケーション機会の提供、協調性、創造性を高めるイベントを実施しました。

事業名：親子でピザ作り体験

実施日：令和2年10月17日

参加数：23組51名（大人23名、小人28名）

③元旦施設無料開放（初日の出観覧会）

実施概要：新型コロナウイルス感染症対策として、例年実施している兵庫県指定無形民俗文化財の赤穂宝専寺「恵比寿・大黒舞」保存会有志の方による、めでた舞披露や、甘酒の無料配布を自粛し、施設の無料開放を実施しました。
今年度は天候も良く、例年以上の来場者となりました。

実施日：令和3年1月1日 午前6時30分～午前8時

来場者：約400名

④自動販売機設置

実施概要：来場者の利便性向上のため、玄関前に飲料水及びアイスクリームの自動販売機を設置しました。

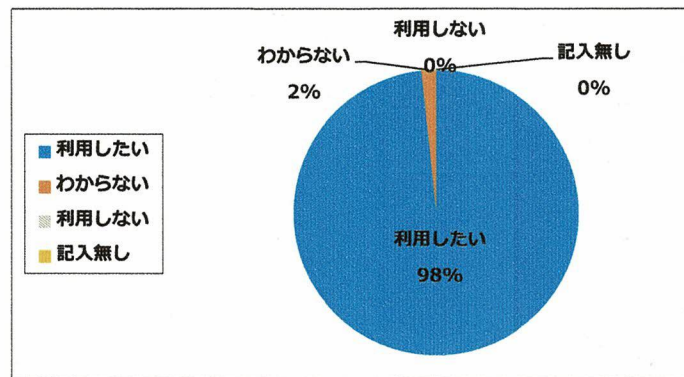
実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

販売実績：159,850円（手数料収入）

赤穂市立野外活動センター 令和2年度アンケート集計表

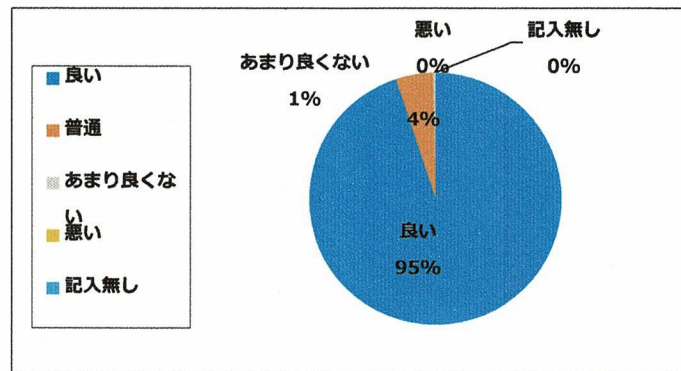
◇また利用したいと思いますか？

1	利用したい	290
2	わからない	5
3	利用しない	0
4	記入無し	0
		合計 295



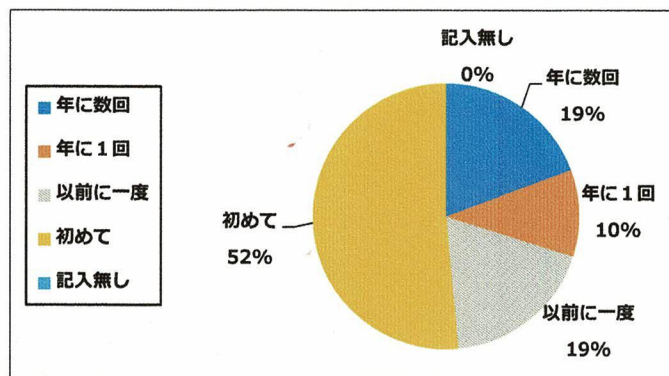
◇職員の対応はいかがでしたか？

1	良い	280
2	普通	14
3	あまり良くない	1
4	悪い	0
5	記入無し	0
		合計 295



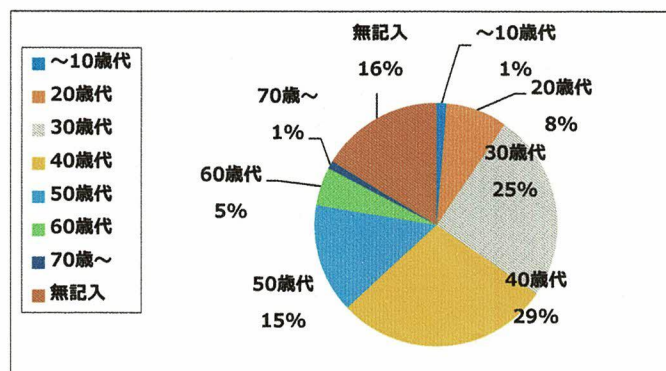
◇施設の利用回数について

1	年に数回	57
2	年に1回	31
3	以前に一度	55
4	初めて	152
5	記入無し	0
		合計 295



◇年齢層 (アンケート回答者)

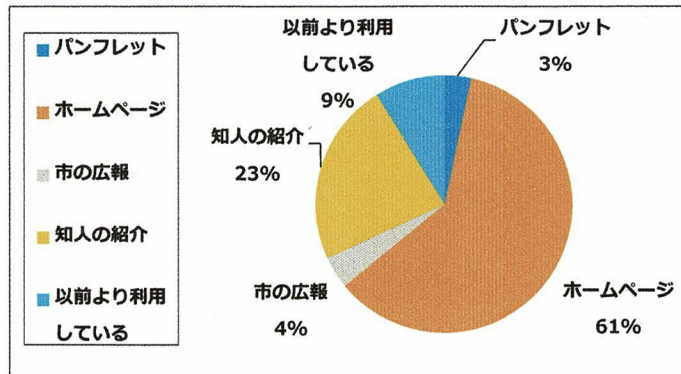
1	～10歳代	4
2	20歳代	24
3	30歳代	74
4	40歳代	84
5	50歳代	43
6	60歳代	15
7	70歳～	3
8	無記入	48
		合計 295



赤穂市立野外活動センター 令和2年度アンケート集計表

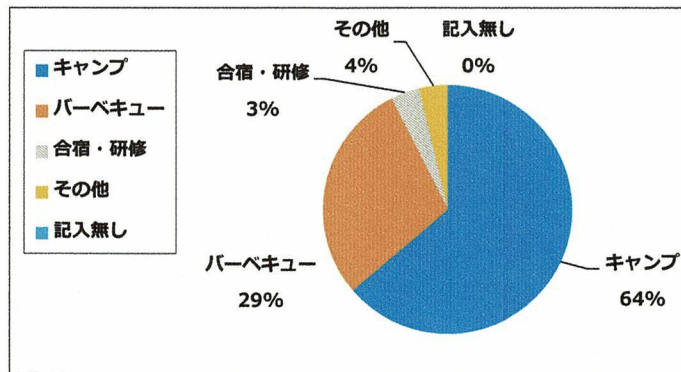
◇何でお知りになりましたか？

1	パンフレット	10
2	ホームページ	179
3	市の広報	12
4	知人の紹介	68
5	以前より利用している	26
		合計 295



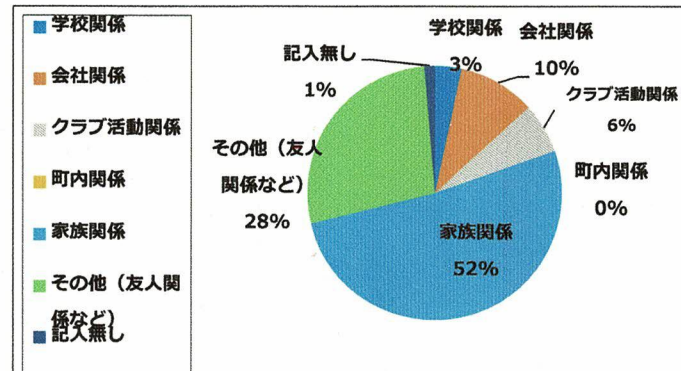
◇当施設の使用目的は？

1	キャンプ	188
2	バーベキュー	85
3	合宿・研修	11
4	その他	11
5	記入無し	0
		合計 295



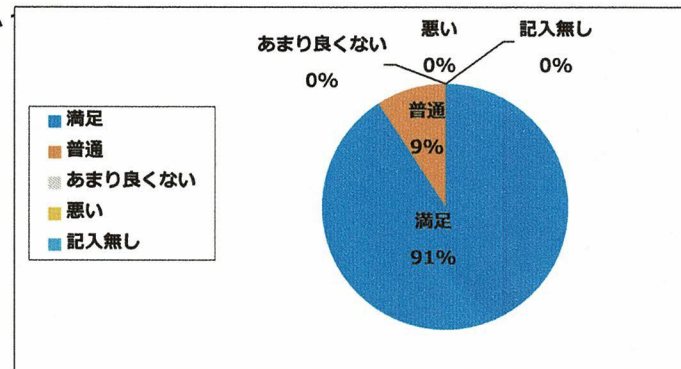
◇使用された団体・グループは？

1	学校関係	10
2	会社関係	29
3	クラブ活動関係	19
4	町内関係	0
5	家族関係	152
6	その他（友人関係など）	81
7	記入無し	4
		合計 295



◇施設及び用具関係は利用していかがでしたか

1	満足	268
2	普通	27
3	あまり良くない	0
4	悪い	0
5	記入無し	0
		合計 295



赤穂市立野外活動センター 令和2年度アンケート集計表

☆ ご意見、ご感想

- ・親切な対応で、とても快適でした。
- ・景色が最高で何度でも利用したいです。
- ・利用料も安く、ロケーションも素晴らしく、子供達も芝生で伸び伸び遊べて良い施設です。
- ・4人でもキャンプが出来たらうれしい、家族が4人なので予約のタイミングにいつも迷う。
- ・芝生がきれいで、遊べてよかった。
- ・ドラム缶風呂が最高でした。
- ・トイレがきれいでよかった。水場も近いのがよい（子供の手洗い）。
- ・シャワー室へ行く通路にカメムシが大量に発生していて怖かった。
- ・色々なキャンプ場に行きましたがここがNo,1のキャンプ場です。
- ・料金をもっと上げてよい。
- ・今のままでいつまでもお願いします。
- ・焚火台等利用料を取るより、使用料として一律で取ったほうがよい。

☆ 施設への要望

- ・キャンプ翌日のテント片付け後にシャワーを利用したい。
- ・シャワー更衣室に足ふきマットを置いて欲しい。
- ・展望台でのBBQの客がうるさい（アルコールが入っているので）。場所がわかっているなら助言が欲しい。
- ・女子トイレの左端が水を流すと下から出てくる。直してほしい。
- ・犬のうんちが落ちていて残念でした。
- ・シャワー室の清掃が必要。
- ・夜に猫がうろうろしているのは残念（ばい菌を持っている恐れあり）。
- ・後片付け後のシャワーを利用したい。
- ・シャワー室のスノコをきれいにしてほしい。
- ・BBQコンロで焚火をすると高い。
- ・焚火台の持ち込みが出来ればよい。
- ・ソロキャンプ限定のイベント。
- ・コンロ使用が1,000円必要なことはHPに記載してほしい。
- ・BBQコンロをもう少し小さくしてもよい。
- ・芝生広場南側の木を切ってほしい…眺めがよくなる。

令和2年度 モニタリング実施記録

経営受託部

評価表示【A=優良 B=適正 C=一部課題 D=要改善 --=該当なし】

		施設		赤穂野外	コメント
		実施日		3/24	
評価項目	N	細項目			
接客・サービスの	利用承認、案内等の対応と接遇	1	利用の承認や案内等の業務が適切、迅速であるか	B	
		2	適切な電話対応ができていますか	B	
		3	あいさつ、言葉遣い、態度等の接遇について、適切であるか	B	
		4	従業員は指定された服装、名札等を着用しているか	B	
		5	業務、接遇について研修等を実施しているか	C	
		6	利用者アンケートを実施し利用者の声を聴いているか	B	
		7	パンフレット等は常に整備されているか	B	
		8	ホームページは適宜更新されているか	B	
【II】事業の実施（自主事業含む）	施設の目標に沿ったサービスの提供	9	施設の目標に沿ったサービスを織り込んだ事業計画を策定し、実施しているか	B	
	情報提供	10	利用者に対して、適切な情報提供や、利用にあたっての説明、指導や助言ができていますか	B	
	事業計画の目標達成	11	利用者数等の目標を達成しているか、また、アンケート等により利用者から好評価を得たか	B	
	自主事業の目標達成	12	自主事業は計画どおり実施したか	B	
13		利用者数等の目標値を達成しているか、また、アンケート等により利用者から好評価を得たか	B		

令和2年度 指定管理者運営事業評価シート

1 評価対象施設

公の施設の名称	赤穂市立野外活動センター				
所在地	赤穂市御崎708番地1				
指定管理者	団体名：	神姫バスグループ共同事業体	指定期間	開始日	平成30年4月1日
	所在地：	姫路市花田町一本松字牛塚1-1		終了日	令和3年3月31日
選定方法	公募・非公募		評価実施年	指定期間3年のうち3年目	
施設設置目的	市民の健康づくりに寄与し、青少年の体力向上と情操の涵養を図り、自然に親しむ野外活動を普及振興する。				
主な実施事業	アウトドア用品レンタル事業、バーベキュー食材販売事業、アウトドアイベント開催等				

2 利用状況（目標と実績）

成果指標		単位	H30目標	H30実績	R1目標	R1実績	R2目標	R2実績
a	利用件数（市内）	件	510	578	525	452	540	413
	利用件数（市外）	件	210	263	215	280	220	205
b	実利用者数（市内）	人	7,100	7,360	7,300	6,170	7,500	3,085
	実利用者数（市外）	人	1,500	1,686	1,550	1,770	1,600	857
c	延利用者数（市内）	人	8,000	7,968	8,250	6,795	8,500	3,839
	延利用者数（市外）	人	2,500	3,000	2,580	3,337	2,660	1,538
d	施設使用料（市内）	円	0	0	0	0	0	0
	施設使用料（市外）	円	180,000	278,840	195,000	336,480	210,000	201,700
e	実費弁償料（市内）	円	650,000	443,425	660,000	345,755	680,000	280,080
	実費弁償料（市外）	円	850,000	659,750	870,000	867,675	890,000	114,370

3 指定管理業務にかかる収支状況

区分		平成30年度決算	R1年度決算	R2年度決算
収入計	A	12,632,599	13,991,988	10,066,570
指定管理料		8,500,000	8,540,079	8,541,000
利用料収入	C	1,382,015	1,549,910	596,150
自主事業収入		2,750,584	3,901,999	937,200
その他		0	0	-7,780
支出計	B	12,632,599	13,991,988	10,066,570
事業費		10,835,937	10,980,726	9,714,445
内、人件費	D	5,233,952	5,403,514	5,712,309
内、再委託料	E	522,504	527,340	532,172
自主事業費		1,796,662	3,011,262	352,125
事業収入	A-B	0	0	0
利用料比率	C/A	10.9%	11.1%	5.9%
人件費率	D/B	41.4%	38.6%	56.7%
再委託費比率	E/B	4.1%	3.8%	5.3%

- ・支出欄「D・E」は代表的な内訳を取り上げているため合計額とはならない。
- ・事業費は、該当年度及び過年度決算を記入する。また、右欄には、次年度予算を記載する。

補足説明	
------	--

4 事業評価

評価区分	評価項目	自己評価	所轄評価	
① サービスの履行	人員体制	事業計画に即し、人員を過不足なく配置している。	B	B
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	B	B
		事業計画に即し、計画的に研修等を実施している。	C	B
	第三者への委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており適切である。	B	B
		外部委託業者に対して協定書等を遵守しているか。	B	B
	法令順守等	法令・条例に基づき、必要な点検、報告等を行っているか。	B	B
	個人情報保護	個人情報保護に関する法令を遵守しているか。	B	B
		個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	B	B
	情報公開	情報公開に関する法令や条例に準拠した運用がなされているか。	B	B
		協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表している。	B	B
	管理記録	業務日誌等を適切に整備、保管している。	B	B
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	B	B
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	B	B
		市との連絡調整を適切に行い、情報の共有が図れている。	B	B
緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が整備されている。	B	B	
	緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行っている。	B	B	
	緊急時又は危険予測時、直ちに措置を講じ、市に報告を行った。	B	B	
財務状況	指定管理者の財務状況は、業務の継続が可能な状態である。	B	B	
総括	[業務の実施体制]に関する評価【標準18項目/本施設18項目】	B	B	
② サービスの質	施設管理	協定書等に従い、閉館日、閉館時間等を遵守している。	B	B
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	B	B
	利用者対応	利用許可、利用料金の徴収、減免、還付等の受付業務を適切に行っている。	B	B
		利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。	B	B
		言葉使い、態度、服装等接遇が適切である。	B	B
	事業運営	事業計画に即し、必須事業を実施している。	B	B
		施設の目的に沿った自主事業を実施している。	B	B
		事業内容がサービス水準の向上に寄与している。	B	B
	維持管理	仕様書等に従い、野外活動センターの維持管理を適切に行っている。	B	B
		仕様書等に従い、野外活動センターの施設や設備の保守管理を行っている。	B	B
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理している。	B	B
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	B	B
	環境配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされている。	B	B
	広報活動	事業の開催案内、ホームページの管理等を適切に行っている。	B	B
苦情等対応	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応している。	B	B	
	要望、苦情等を整理し、遅延なく市に報告している。	B	B	
事業評価	利用者アンケート調査を実施し、その結果を利用者等に公表している。	B	B	
	利用者の利便性向上を図るため、自己評価を実施し、利用者等に公表している。	B	B	
提案事項	指定管理者の提案事項については、市と協議し、提案のとおり実施している。	B	B	
利用状況	利用者数、稼働率等は、目標に対し妥当な水準である。	C	C	
総括	「業務の内容・水準」に関する評価【標準20項目/本施設20項目】	B	B	
③ 安定性	経理事務	専用の口座等を備え適切に経理事務を行っている。	B	B
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行している。	B	B
	経費縮減	経費が縮減され、又は縮減に向けた努力を行っている。	B	B
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当である。	C	C
	総括	「経費の収支等」に関する評価【標準4項目/本施設4項目】	B	B

所見 (成果・課題等)	【自己評価】 新型コロナウイルス感染症の影響から、学校やスポーツ少年団などの団体利用が減少し、それに伴い4月-5月の連休や夏季期間の管理棟を中心とした合宿利用がなくなったことで、利用者数・収入とも大きく減少した。 キャンプブームの高まりを受け、ソロキャンプや少人数でのキャンプ利用が大幅に増加し、中には複数日間に渡りご利用いただくケースもあり、今後のキャンプ利用の増加が期待できることとなった。 反面、ほぼ連日芝生広場のキャンプ利用があることから、植栽管理作業範囲に制限をせざるを得ない状況となっており、作業方法や日程等の再検討が必要になっている。		
	【所管評価】 新型コロナウイルス感染症の影響による断続的な休業要請や外出自粛により、利用状況が低下したことはやむを得ない。 令和3年度からさらに3年間の指定管理の受託が決定し、ドームテント（赤穂グランドーム）やドッグランの整備など新しい取組みも積極的に行われているところであり、感染防止対策を十分に行ったうえで、さらなるサービスの充実、利用者の拡大を図りたい。		
前年評価	B	総合評価	B

* 評価基準

自己評価・所管評価	A	優良	基協定書、仕様書、事業計画書等を遵守し、要求水準より優れている。
	B	良好	協定書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
	C	要改善	協定書等に定める要求水準を下まわっており、改善が必要と認められる。
総括	A	優良	評価基準項目が全てB以上であり、かつAが過半数である。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	評価基準にCが1割以上含まれる。
総合評価	A	優良	自己評価、所轄評価の「総括」にCが含まれず、かつAが過半数以上ある。
	B	良好	優良、要改善以外の評価
	C	要改善	自己評価、所轄評価の「総括」にCが2つ以上含まれる。